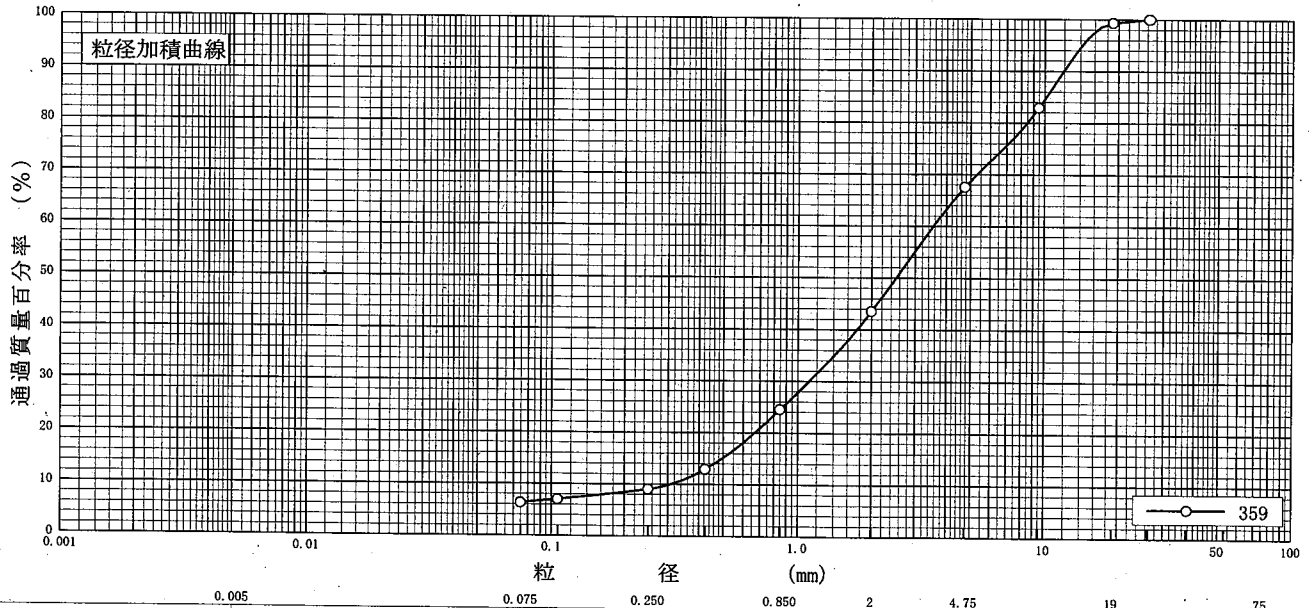


調査件名 名西ソイル土質試験
試料名 改良土 採取日 令和6年4月2日

試験年月日 令和 6年 4月 4日

試験者

試料番号 (深さ)	359		試料番号 (深さ)		359	
	粒径 mm	通過質量百分率%	粒径 mm	通過質量百分率%	粗 礫 分 %	0.7
ふる	75		75		中 礫 分 %	31.8
	53		53		細 礫 分 %	24.0
	37.5		37.5		粗 砂 分 %	19.0
	26.5	100.0	26.5		中 砂 分 %	15.5
	19	99.3	19		細 砂 分 %	2.7
	9.5	82.9	9.5		シルト分 %	6.3
	4.75	67.5	4.75		粘土分 %	
	2	43.5	2		2mmふるい通過質量百分率 %	43.5
	0.850	24.5	0.850		425μmふるい通過質量百分率 %	12.9
	0.425	12.9	0.425		75μmふるい通過質量百分率 %	6.3
析	0.250	9.0	0.250		最大粒径 mm	26.5
	0.106	7.0	0.106		60% 粒径 D_{60} mm	3.5655
	0.075	6.3	0.075		50% 粒径 D_{50} mm	2.5233
					30% 粒径 D_{30} mm	1.1207
					10% 粒径 D_{10} mm	0.3113
					均等係数 U_c	11.45
					曲率係数 U_c'	1.13
					土粒子の密度 ρ_s g/cm ³	*
					使用した分散剤	*
					溶液濃度, 溶液添加量	*
沈					20% 粒径 D_{20} mm	0.6700
降						
分						
析						



特記事項 土の粒度試験に使用されるサンプルは事前に25mmの振網を100%通過している事を確認しています。

調査件名 名西ソイル室内試験 試験年月日 令和 6年 4月 15日
 採取日 令和6年4月2日採取

試料番号 (深さ) 改良土 (設計) 試験者

試験方法	締固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称	改良土	
突固め方法	設計CBR	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %	15.0	
試料準備	準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突固め回数 回/層	67	最適含水比 w_{opt} %	
	空気乾燥前含水比 %	15.0	突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	
	試料調製後含水比 w_0 %		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg
			高さ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	2209

供試体 No.								
含水比	容器 No.	16		13		6		
	m_a g	2927.0		3191.7		3208.7		
	m_b g	2627.0		2859.7		2871.3		
	m_c g	627.3		631.7		637.0		
	w_1 %	15.0		14.9		15.1		
	平均値 w_1 %	15.0		14.9		15.1		
密度	(試料+モールド) 質量 m_2 g	11963		11975		11953		
	モールド質量 m_1 g	7413		7391		7404		
	湿潤密度 ρ_1 g/cm ³	2.060		2.075		2.059		
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.791		1.806		1.789		
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0				0	0.000		
	1							
	2							
	4							
	8							
	24							
	48							
	72							
	96		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	(試料+モールド) 質量 m_3 g	12023		12030		11994		
	膨張比 r_s %	0.000		0.000		0.000		
	湿潤密度 ρ'_1 g/cm ³	2.087		2.100		2.078		
	乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.791		1.806		1.785		
	平均含水比 w' %	16.5		16.3		16.4		

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。
 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_s = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_1 = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_s / 100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_s / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_1}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

調査件名 名西ソイル室内試験 試験年月日 令和 6年 4月 15日
 採取日 令和6年4月2日採取

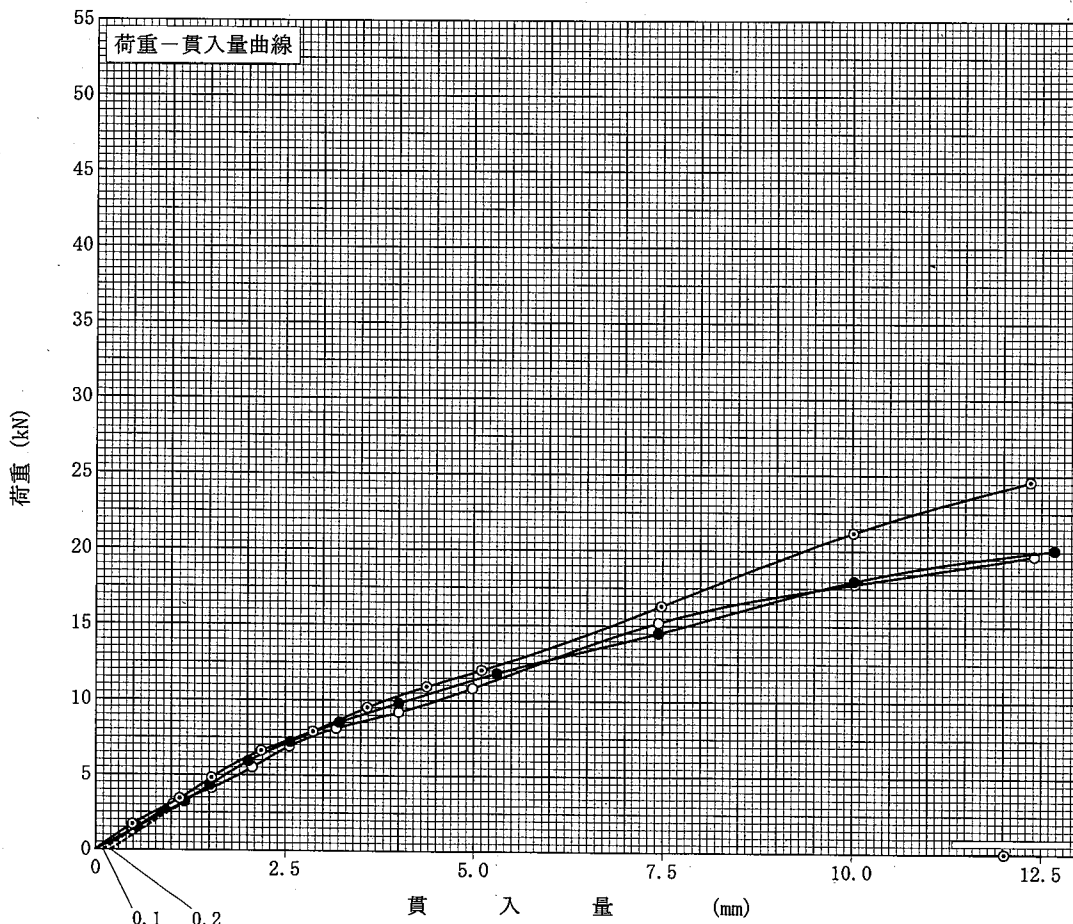
試料番号 (深さ) 改良土 (設計) 試験者

試験方法	締固めた土, 乱れ土	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	改良土
突固め方法	設計CBR	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	15.0
試料の準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突固め回数	回/層	67	自然含水比 w_n %	15.0
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	
養生条件	6日空气中	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³
	4日水浸		高さ ¹⁾	cm	12.5	

供試体 No.					
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	15.0	14.9	15.1
		乾燥密度 ρ_s g/cm ³	1.791	1.806	1.789
	後	膨張比 r_s %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	16.5	16.3	16.4
		乾燥密度 ρ'_s g/cm ³	1.791	1.806	1.785
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %	16.5	16.3	16.4	
	貫入量2.5mmにおけるCBR%	52.2	56.0	53.7	
	貫入量5.0mmにおけるCBR%	55.3	58.3	59.3	
	C B R %	55.3	58.3	59.3	

平均 C B R %
57.6

特記事項
 1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
 [1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
荷重 貫入 量	供試体 No. 7.0	11.0
	供試体 No. 7.5	11.6
	供試体 No. 7.2	11.8
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

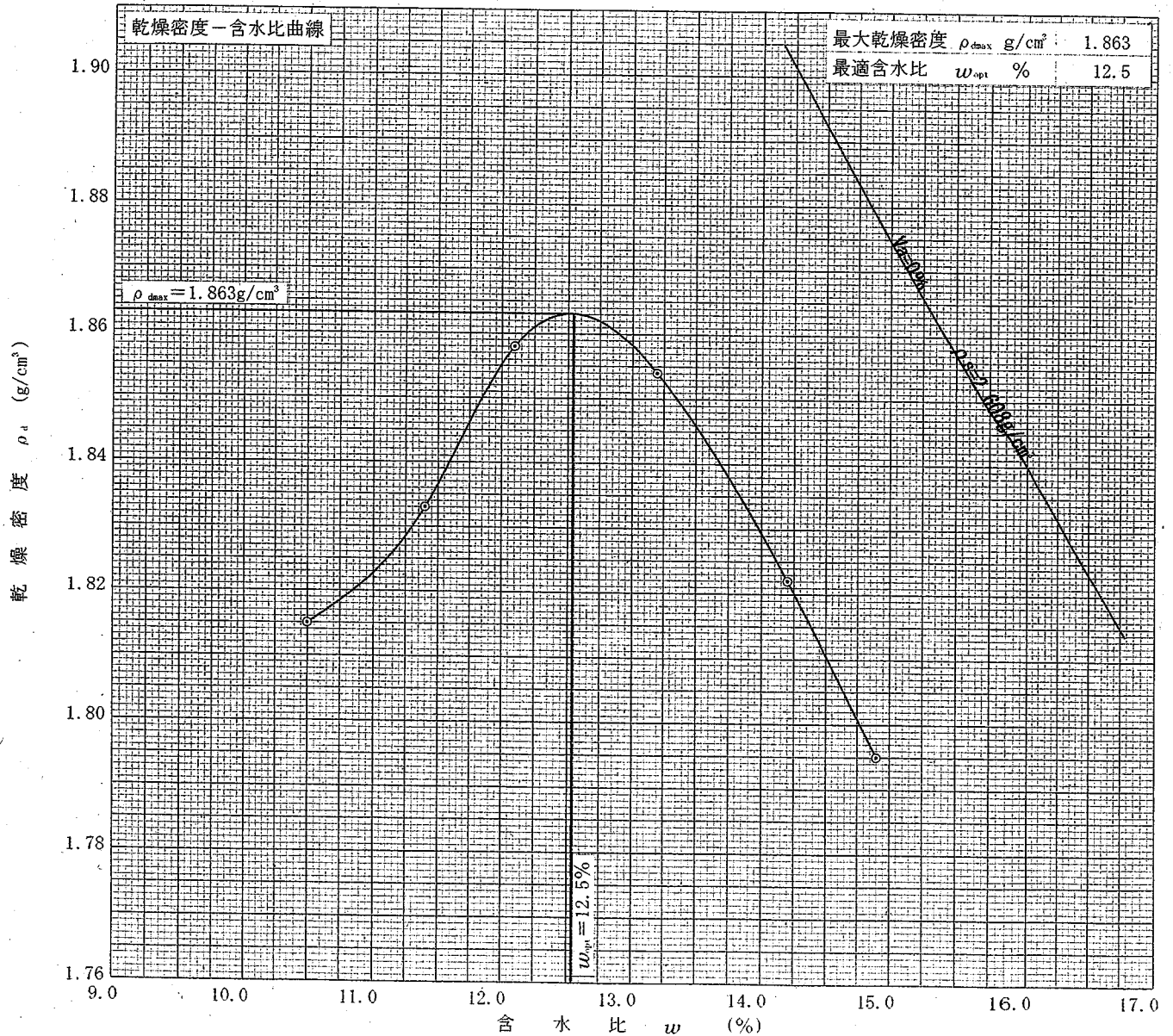
調査件名 名西ソイル室内試験

試験年月日 令和 6年 4月 11日

試料番号 (深さ) 改良土180

試験者

試験方法	E-b		土質名称	改良土				
試料の準備方法	乾燥法, 湿潤法		ランマー質量 kg	4.5	土粒子の密度 ρ_s g/cm ³	2.608		
試料の使用法	繰返し法 , 非繰返し法		落下高さ cm	45	試料調製前の最大粒径 mm			
含水比	試料分取後 w , %	15.0	突固め回数 回/層	92	モールド	内径 cm	15	
	乾燥処理後 w , %	10.5	突固め層数 層	3		高さ ¹⁾ cm	12.5	
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 w %	10.5	11.4	12.1	13.2	14.2	14.9		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.815	1.833	1.858	1.854	1.822	1.795		



特記事項

- 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{t=0} = \frac{\rho_w}{\rho_s + w/100}$$